

2026年1月23日
東京都台東区蔵前1-3-28
ライオン歯科材株式会社

「口腔内細菌叢^{※1}（口内フローラ）」に着目したライオンの新たな歯周病予防技術搭載
システムシリーズ第二弾 低研磨のペーストタイプ
『Systema ハグキプラス P-PRO』改良新発売

ライオン歯科材株式会社（代表取締役社長：河上 修）は、「口腔内細菌叢（口内フローラ）のバランス」に働きかけて歯肉の炎症を抑え、歯周病^{※2}の発症を防ぐ、ライオン株式会社（代表取締役兼社長執行役員：竹森 征之 以下、ライオン）の新技术を搭載した低研磨でペーストタイプの歯磨剤『Systema ハグキプラス P-PRO』を、2026年2月24日（火）から全国の歯科医院に向けて改良新発売いたします。

※1 口腔内に存在する細菌の集団
※2 歯肉炎・歯周炎の総称



1. 発売の狙い

歯周病は、歯周病原細菌やそれらを含むバイオフィルム等により発症・進行する疾患です。高齢化の進行に伴い、慢性歯周炎の患者は増加傾向にあります。こうした背景から、歯科医院では歯周病治療および予防への取り組みが一層強化されています。その一環として、患者一人一人の口腔状態や年齢、磨き方などを考慮し、歯周病リスクのレベルに応じた歯磨剤等の予防製品の使用が推奨されています。

当社調べによると、歯科医師・歯科衛生士が患者に歯周病予防歯磨剤を奨める際、歯周病リスクのレベルに応じて「研磨剤の有無」を考慮していることがわかりました。特に歯周病リスクが高いレベルではないがリスクがある患者に対しては、研磨剤入り歯磨剤の推奨度が高い傾向が明らかになりました^{※3}。

加えて、当社では2025年11月、歯周病リスクが高いレベルの患者向けに、ライオンが新たに開発した「口腔内細菌叢（口内フローラ）のバランス制御」^{※4}による歯周病予防技術を搭載した無研磨タイプの『Systema SP-T ジェル Plus^{※5}』を改良新発売しています^{※6}。

そこでこの度、患者の歯周病リスクのレベルに合わせて選択いただけるよう、低研磨のペーストタイプで同歯周病予防技術を採用した『Systema ハグキプラス P-PRO』を改良新発売いたします。

当社は今後も「口腔内細菌叢（口内フローラ）」に着目した製品を通じ、患者一人一人のリスクレベルに応じて推奨いただける歯周病予防歯磨剤の選択肢を拡充することで、歯科医師・歯科衛生士の皆様とともに、予防歯科の実践を後押ししてまいります。

※3 n=160 歯科医師および歯科衛生士 当社調べ（2025年）

※4 2025年9月26日：グリチルリチン酸ジカリウムが口腔内の歯周病原細菌を選択的に抑制する作用を確認～口腔内細菌叢（口内フローラ）のバランスを整える、歯周病予防の新たなアプローチ～

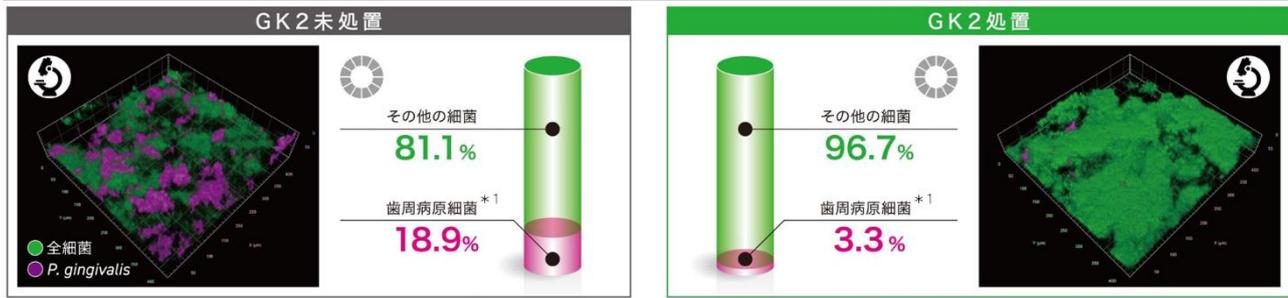
https://doc.lion.co.jp/uploads/tmg_block_page_image/file/10941/20250926.pdf

※5 販売名：システムSP-TジェルEa

※6 2025年9月26日：「口腔内細菌叢（口内フローラ）」に着目したライオンの新たな歯周病予防技術搭載 Systema SP-T ジェル Plus』改良新発売

https://www.lion-dent.co.jp/static/pdf/dental/news/news_20251021_spt_gel.pdf

<口腔内細菌叢モデルにおける細菌構成比率¹⁾と*P. gingivalis*の分布²⁾>



④: 共焦点レーザー顕微鏡による細菌叢モデルの蛍光観察像 ⑤: 細菌叢解析から算出した細菌構成比率 *1. 歯周病原細菌*P. gingivalis*を含む*Porphyromonas*属
GK2(グリチルリチン酸ジカリウム)によって細菌叢中の歯周病原細菌(*P. gingivalis*など)の比率が減少することを確認

図1 GK2の口腔内細菌叢(口内フローラ)バランスを整える作用

1) Ohara K. et al, J Oral Biosci. 2024 Sep;66(3):575-581.論文より改変

2) Ohara et al., 103th International Association for Dental Research(IADR, 国際歯科研究会) 2025年ポスター発表より改変

2. 発売日・地域 2026年2月24日(火)

全国の歯科医院にて販売(ご購入については歯科医院にご相談ください。)

3. 商品名・容量・価格

商品名	容量	希望患者様向け価格(税込・個)
Systema ハグキプラス P-PRO (医薬部外品) 販売名: システムHPPBa	90g	1,320円

4. 商品特長

(1) 3つのアプローチ【細菌叢コントロール^{※7}、殺菌、ホストケア(歯肉ケア)】により、歯周病の発症を防ぐ

・【細菌叢コントロール】薬用成分GK2が口腔内細菌叢(口内フローラ)のバランスを歯周病原細菌が少ない状態に整えて歯肉の炎症を抑え、歯肉炎・歯周炎を予防します。



図2 GK2の口腔内細菌叢コントロール作用(イメージ図)

・【殺菌】殺菌成分IPMP(イソプロピルメチルフェノール)が歯周病原細菌を含むバイオフィルムの内部に浸透・殺菌し、歯肉炎を予防します。

・【ホストケア(歯肉ケア)】薬用成分ビタミンE(酢酸トコフェロール)が歯肉の防御力を高めて歯肉内部への歯周病原因子の侵入を防ぎ、抗炎症成分トラネキサム酸が歯肉の炎症・出血を抑えて、歯肉炎・歯周炎を予防します。

※7 口腔内細菌叢(口内フローラ)に働きかけて、歯周病を予防する考え方

(2) 高濃度フッ化物配合

フッ化ナトリウム(1450ppmF)が再石灰化を促進し、う蝕の発生・進行を予防します。

* フッ化物高濃度配合品(1450ppmF)の6才未満への使用は控え、子供の手の届かない場所に保管してください

(3) 口臭予防成分配合

殺菌成分LSS(ラウロイルサルコシナトリウム)の働きで口臭を防止します。

(4) 低研磨・低発泡・低香味処方

歯や歯肉をやさしくじっくり磨け、少量洗口に適したペーストタイプ(低研磨・低発泡・低香味)です。

5. 当社の細菌叢コントロール※7技術搭載商品ラインアップ



以下、□が本リリースの新製品。すべて医薬部外品
左から、

Systema SP-T ジェル Plus※5 85g

;弱った部位をやさしくじっくり磨ける無研磨ジェルタイプ(主に歯周病リスクが高い患者向け)

Systema ハゲキプラス P-PRO 90g

;毎日のセルフケアに適した低研磨ペーストタイプ(主に歯周病リスクがある患者向け)

【関連情報】

・ライオン統合レポート「オーラルヘルスケアの成長加速」

<https://www.lion.co.jp/ja/ir/library/ar/2025/pdf/ir2025.pdf#page=20>

・ライオン統合レポート「ライオンの研究開発・戦略」

<https://www.lion.co.jp/ja/ir/library/ar/2025/pdf/ir2025.pdf#page=38>

・2025年9月26日:グリチルリチン酸ジカリウムが口腔内の歯周病原細菌を選択的に抑制する作用を確認 ~口腔内細菌叢(口内フローラ)のバランスを整える、歯周病予防の新たなアプローチ~

https://doc.lion.co.jp/uploads/tmg_block_page_image/file/10941/20250926.pdf

・2025年9月26日:「口腔内細菌叢(口内フローラ)」に着目したライオンの新たな歯周病予防技術搭載 Systema SP-T ジェル Plus』改良新発売

https://www.lion-dent.co.jp/static/pdf/dental/news/news_20251021_spt_gel.pdf

以上

お問い合わせ窓口

<報道関係の方>ライオン株式会社 広報部 03-6739-3443

<歯科関係の方>ライオン歯科材株式会社 03-6739-9012

<生活者の方>ライオン株式会社国内ビジネスユニットお客様コミュニケーション部 0120-556-913